

令和3年度 鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)について

議案第43号 令和3年度 鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)

3億6,406万6千円を追加 ⇒ 補正後の総額665億5,595万3千円

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症対策に係る経費 | 3億5,106万6千円 |
| 2 その他の事業費の増額補正 | 1,300万円 |

感染拡大防止策

21予算事業 1億4,728万8千円

市管理施設における環境整備	4,256万5千円
外国人市民に対する情報提供	272万3千円
地域医療提供体制の確保支援	9,900万円
モータースポーツイベント等での感染拡大防止	300万円

生活支援策

3予算事業 762万8千円

女性の貧困等に対する支援	135万5千円
高齢者のフレイル予防	627万3千円

経済対策

4予算事業 1億9,255万円

地域資源等を扱う市内事業者・生産者の支援	6,555万円
事業継続サポート給付金事業	1億2,700万円

緊急雇用対策

1予算事業 360万円

緊急雇用対策事業	360万円
----------	-------

感染拡大防止策 その1

市管理施設における環境整備

4, 256万5千円

- ① 公共施設に予約システムを整備
- ② イスのサンケイホール鈴鹿にライブ配受信システムを整備
- ③ 市立保育所・市立幼稚園にリモート環境を整備
- ④ 市立中学校の屋内運動場トイレを洋式化

感染拡大防止策 その2

外国人市民に対する情報提供

272万3千円

① 新型コロナウイルス感染症に関する情報を多言語化し、本市在住の外国人市民の方へ提供

- ・感染症に係る字幕付きの動画を作成する。
- ・対応言語:10言語(ポルトガル語, スペイン語, 英語, 中国語, ベトナム語, 韓国語, タイ語, インドネシア語, タミル語, やさしい日本語)

② 市営住宅に入居している外国人市民の方に、新型コロナウイルス感染症の予防に関する情報などについてガイダンスを実施

- ・対応言語:ポルトガル語, スペイン語, やさしい日本語
- ・開催場所:外国人市民の方が入居されている団地の集会所

地域医療提供体制の確保支援

9,900万円

三重県からの要請等により、感染症の疑いのある患者の救急、診療及び検査を担う医療機関に対し、医療提供体制の確保や院内での感染症拡大防止に要する経費の一部を補助

<対象医療機関及び1医院当たりの補助金額>

- | | |
|----------------------------|-------|
| ・二次救急医療機関(鈴鹿中央総合病院・鈴鹿回生病院) | 500万円 |
| ・一次救急医療機関(塩川病院・高木病院・村瀬病院) | 300万円 |
| ・診療検査医療機関及び検査実施医療機関(80医院) | 100万円 |

<対象経費>

- | | |
|--------|--|
| ①人件費等 | ・医療機関における全従事者の福利厚生を目的に支給する慰労金
・看護師及び医療事務職員確保のための給与上乗せ分相当の各種手当 |
| ②環境整備費 | ・院内での感染症拡大を防ぐために要する消耗品等の購入
・発熱患者の検査及び診療のための施設整備等 |

感染拡大防止策 その4

モータースポーツイベント等での感染拡大防止 300万円

モータースポーツのイベント時等の飲食物販売時に使用される無包装のワンウェイプラスチックのスプーン等に代わるものとして、個別包装された環境配慮型のスプーン等を鈴鹿サーキット内の飲食店等に対し配布

<配布期間>

F-1DAY(3日間)・8耐DAY(3日間)等

<配布対象>

鈴鹿サーキット内直営店舗及び委託店舗等

<配布物>

バガス(さとうきびの^{ざんさ}残渣)製フォーク,木製フォーク,木製スプーン,
木製フォークスプーン,木製ナイフ,木製ロングマドラーズスプーン

生活支援策 その1

女性の貧困等に対する支援

135万5千円

- ①新型コロナウイルス感染症の拡大に起因する失業・DV被害などの様々な悩みを抱える女性に向けた電話相談等各種窓口を案内するパンフレットの作成及び市内全戸配布
- ②市施設の個室トイレ内に生理用品を設置

<設置場所>

次の施設のトイレ個室

市役所本館（1階, 2階, 11階, 12階, 15階）, 西館, 別館第3, 男女共同参画センター, イスのサンケイホール鈴鹿, A G F 鈴鹿体育館, 武道館, 西部体育館, 考古博物館, 図書館

<受取方法>

個室トイレ内に設置されたディスペンサーへ無料アプリをダウンロードしたスマートフォン等の端末を近づけ、ディスペンサーの取り出し口から生理用品を受け取る。

生活支援策 その2

高齢者のフレイル予防

627万3千円

①ケーブルネット鈴鹿及びYouTubeで、居宅において高齢者の健康を維持するために必要な情報（運動・栄養・口腔ケア）の番組を放映

<番組名>

「まいにちやろにい～ フレイル予防」

<放送期間>

令和3年9月1日～令和4年3月31日

月曜日から金曜日の午前・午後の1日2回で1回5分程度

<放送内容>

フレイル予防に関する注意事項とフレイル予防体操等

②フレイル予防啓発パンフレットを市内全戸配布

経済対策 その1

地域資源等を扱う市内事業者・生産者の支援① 750万円

【地産地消推進事業】

①市内の認定農業者のインターネットを活用した販売システムの構築や拡充を支援

補助対象者 : 市内の認定農業者
補助対象経費 : 写真撮影費, 文章作成費, オンライン決済導入費等
補助率 : 対象経費の2/3 (上限50万円)
※オンライン決済を導入しない場合は上限20万円

②市内産農産物等の生産における苦労や思いを伝えるPRページや農業生産者カードを作成

経済対策 その1

地域資源等を扱う市内事業者・生産者の支援② 4,650万円

【特産物振興事業】

自宅で体験できる食や農に関する3つのコースを市内小学校に通う児童(約1万人)に提供

①おうちCAFE(お茶いれ体験)

鈴鹿茶, 鈴鹿抹茶スイーツ, 急須を提供

②おうち農園(家庭菜園体験)

プランター, 用土, 野菜苗2種等を提供

③おうちレストラン(料理体験)

鈴鹿産野菜, 新米, カレールー, 鶏飯の素を提供

経済対策 その1

地域資源等を扱う市内事業者・生産者の支援③ 1,155万円

【地域資源活用支援事業】

- ①市内事業者へフォトグラファー及びコピーライターを派遣することにより魅力的な商品紹介につなげる支援

〈支援対象者〉

ECサイトの活用に取り組む又は取組みを検討している市内事業者

※魅力的な商品の写真撮影及び商品紹介の作成は1事業者につき5品まで

- ②市内物産品を集約した冊子の作成

経済対策その2

事業継続サポート給付金事業

1億2,700万円

新型コロナウイルス感染症により経済活動縮小の影響を受けた市内の商工業等を営む中小企業・小規模事業者及び個人事業主に対し、今後の事業活動に必要な経費をサポートするための給付金を支給

〈支給対象者〉

次の①，②いずれにも該当する商工業者等（飲食業及び宿泊業を除く）

①市内で事業を営んでいる事業者

又は市外で事業を営んでいる市内在住の個人事業主

②令和3年1月～9月の売上合計が前年又は前々年同期間比20%以上減少

〈給付額〉

10万円

緊急雇用対策

緊急雇用対策事業

360万円

市内企業と求職者とのマッチング支援や市内企業の採用活動のスキルアップ支援

- ・ マッチングイベント開催 3回
- ・ 企業向けセミナー開催 3回
- ・ 求職者向けセミナー開催 3回